



# 社協だより

# 133

2024.5.10発行

## 住みたいまち大刀洗 住んでよかった大刀洗町



### 今号の主な内容

- 令和6年度事業計画（抜粋）・予算額財源内訳
- 大刀洗町における包括的支援体制を目指すうえで社協が取り組むポイント  
～「重層的支援体制整備事業」とは～
- この人に聴く
- 思いやり卓球報告
- もったいないをありがとう  
～フードパントリー報告～
- 第三者委員会報告



笑顔、見つけました。

4月23日「思いやり卓球」を開催。

ホールに笑い声が響きました。

いっぱい笑って、  
心も身体も  
元気元気！



### ■ 社会福祉法人 大刀洗町社会福祉協議会

〒830-1201 大刀洗町大字富多819  
TEL/0942-77-4877 Fax/0942-77-6220

### ■ 大堰保育園

〒830-1205  
大刀洗町大字守部465-5  
TEL/0942-77-1402

### ■ 本郷保育園

〒830-1211  
大刀洗町大字本郷899-1  
TEL/0942-77-2220

URL <http://www.tachi-shakyo.or.jp>



この社協だよりは、共同募金の配分金より発行しています。

## 事業計画(抜粋)

※ は新規事業

### 法人運営部門

#### (1)社会福祉協議会の運営

社会福祉法人である大刀洗町社会福祉協議会の法人運営や事業経営を行うとともに、企画や各部門間の調整など円滑な事業実施や運営ができるよう、社協全体の管理業務を行う。

- 理事会・評議員会の開催
- 評議員選任・解任委員会の開催
- 関係機関との情報交換・連絡会議の開催
- 市区町村社協中期経営計画策定に向けた準備

### 地域福祉活動推進部門

#### (2)住民主体の地域福祉活動の推進

- 要援護者見守りネットワーク協議会小地域協議会の育成と支援
  - ・要援護者見守りネットワーク協議会幹事会・全体会
  - ・小地域協議会への参加、支援
  - ・いのちのバトン事業の実施
  - ・小地域だよりの発行
- 地域福祉活動連絡会(福祉課・包括・社協他)
- 地域福祉講座の開催
- 福祉協力員の育成
- たちあらい企業見守りネットワーク事業の推進

#### (3)高齢者福祉の推進事業

- 男性の料理教室への支援
- 福祉バス運行事業
- ミニデイサービス事業
  - ・ミニデイボランティア研修会の実施
- シニアクラブの育成と支援
- 健康マージャンサークルの支援
- 「思いやり卓球」の試行

#### (4)障がい者福祉の推進事業

- 身体障がい者福祉協会への支援
- 地域自立支援協議会への参加と協力

#### (5)子育て支援の推進

- 子ども見守り隊への支援

#### (6)母子・寡婦・父子福祉の推進及び女性団体への支援

- 母子寡婦福祉会の援助
- 大刀洗町女性の会への助成

#### (7)ボランティア活動の推進

- ボランティアセンターの運営
- ボランティア連絡協議会との連携
  - ・ボランティア連絡協議会 20 周年記念事業の支援

- ボランティア団体の育成・活動支援
  - ・中学生ボランティア活動の支援

- ボランティア入門・養成講座の開催
- ボランティア情報誌「ちよぼら」の発行

#### (8)福祉教育の推進

- 福祉協力校事業
- 小・中学校の福祉教育への協力と支援
- 町内保育園の福祉事業への援助

#### (9)共同募金・歳末たすけあい運動への協力

- 共同募金運動
- 歳末たすけあい運動

- 災害に対する義援金募金活動

#### (10)当事者組織への支援

- とまり木の会(家族介護者の会)への支援
- 語ろう会(障がい者当事者及び家族の会)への支援
- 障がい児・者親の会『ぼけっと』への支援

#### (11)広報・啓発活動

- 社協だよりの発行
- ホームページ・フェイスブック・インスタグラムの運営・管理

#### (12)第2期地域福祉計画・地域福祉活動計画の推進

### 相談援助部門

#### (13)各種相談事業

- 心配ごと相談事業
- 無料法律相談

#### (14)福祉サービス利用援助事業(日常生活自立支援事業)

#### (15)生活福祉資金貸付事業

- 生活福祉資金の貸付及び償還の相談・支援・指導
- 特例貸付(総合支援資金・緊急小口資金)の償還・相談・支援・指導

#### (16)生活困窮者に対する支援

- 臨時食料品等給付事業(フードバンク福岡との連携)
- 企業・団体からの困窮者支援受け入れ
- フードパントリー(食料配布会)の開催【7月・12月・3月開催予定】
- フードドライブ(食糧収集・活用)の実施

### 在宅福祉サービス部門

#### (17)居宅介護支援事業

- 福祉有償運送事業

#### (18)一般相談支援事業

#### (19)特定相談支援事業

#### (20)障害児相談支援事業

### 児童福祉施設運営部門

#### (21)保育園運営事業

- 大堰保育園・本郷保育園

#### (22)病後児保育事業

### 受託事業部門

#### (23)障がい者相談支援事業

- 障がい児・者等の相談支援
- 教育委員会と連携した保育園・小学校・中学校の巡回相談および継続的な支援

#### (24)生活支援体制整備事業

- 協議体(小地域協議会・ミニデイ等)への支援
- 生活支援の担い手の育成やサービスの開発(ボランティアセンターとの協働)

#### (25)地域共生社会構築事業(重層的支援体制整備事業)

- アウトリーチ等を通じた継続支援
- 生活困窮者支援等のための地域づくり事業
- 福祉事務所未設置町村相談事業

### その他

#### (26)災害時における支援体制の整備

- 災害ボランティアセンター運営マニュアルの見直し
- 大規模災害発生時に対応した法人体制の整備
- 他市町村災害ボランティアセンター運営支援



# 令和6年度 大刀洗町社会福祉協議会事業計画(抜粋)

## 基本方針

地域福祉の施策化が進む中、社会福祉協議会を取り巻く状況も大きく変化しています。重層的支援体制整備事業により地域福祉の“施策化”が進められ、法律で地域福祉を行政が推進することが定められたことにより、今後社会福祉協議会の進めていた『地域福祉』の領域に様々な組織・団体が参入してくることが想定されます。社会福祉協議会はこの状況を踏まえ、様々な領域の組織や機関と協働しながら地域に於ける生活課題や個別課題を解決していくためのネットワークづくりが重要な役割となります。そのためにも、地域・行政・専門機関等との課題解決のための連携体制の構築と、地域の中核となるために法人としての体制強化が必要となります。社会福祉の大きな転換期に際し、地域に求められ、地域とともに活動できる社会福祉協議会となるため、小地域福祉を中心とした地域福祉活動を推進していくとともに、法人自体の体制強化に努めてまいります。

## 重点目標

### (1)重層的支援体制整備事業を起点とした包括的支援体制の構築

大刀洗町が令和6年度より本格施行する重層的支援体制整備事業のうち、本会は「アウトリーチ等を通じた継続的支援」「生活困窮者支援等のための地域づくり事業」「福祉事務所未設置町村相談事業」を受託し、課題を抱えた住民に対し、柔軟な相談体制と状況に合わせた支援、解決に向けた専門機関との連携構築、地域によるインフォーマルな活動等、地域生活課題に対する包括的な支援体制の構築を目指します。

### (2)大規模災害時における法人体制の整備

近年、大規模災害が頻発し、被災による生活支援の一助として災害ボランティアセンター機能が重要視されています。大刀洗町においても被災する世帯が増加しています。災害の規模にかかわらず、災害状況下における法人としての初動体制を整えるとともに、被災者支援を行いながらも通常業務を継続できる体制の構築に向けた整備を進めます。

### (3)長期的な法人運営を視野にした組織の整備

保育園運営が始まり15年が経過し、今後法人の安定した運営や事業の継続を行うに当たり、人材の確保や育成、施設・設備の管理、財務管理や情報の管理等、人員体制の整備や法人事務の最適化等が必要となります。そのためにも、法人の戦略計画として中期的な見通しを図り、事務の効率化と事業の見直しや整理による組織の整備を進めます。

## 令和6年度 サービス区分別予算額財源内訳

(単位：千円)

拠点区分	サービス区分	令和6年度	予算額の財源内訳										繰越金	繰出金	繰入金
			県社協	運営費	町補助金	町受託金	共同募金	寄付金等	事業収入	会費収入	その他の収入	積立金取崩			
本拠点区分 92,319	法人運営	42,718			29,808	180		1,000	100			13	1,350	△ 480	10,747
	地域共生社会構築事業	8,342				11,294								△ 3,172	220
	ミニデイスーツサービス事業	3,586			3,586										
	共同募金配分事業	4,571					4,271						300		
	生活管理指導事業	496											496		
	基準該当居宅支援事業	1,110							240				870		
	ボランティアセンター	1,237	1		3,637								150	△ 2,551	
	生活福祉資金貸付事業	4,250	4,200												50
	心相配談事業	390				180									210
	福祉サービス事業	5,207			5,007								200		
	福祉サービス事業	255							100	5			150		
	病児保育事業	4,272				4,264			8						
	障害者相談支援事業	10,265				7,535			2,390		340				
	生活支援コーディネーター事業	4,737				6,151									△ 1,414
	日常生活自立支援事業	883	823						60						
小計	92,319	5,024	0	42,038	29,604	4,271	1,000	2,898	5	353	0	3,516	△ 7,617	11,227	
大堰保育園拠点区分	大堰保育園	144,493		112,527	11,730			90			2,981	3,500	15,000	△ 1,335	
本郷保育園拠点区分	本郷保育園	221,240		187,090	11,391			90			6,944	3,000	15,000	△ 2,275	
合計		458,052	5,024	299,617	65,159	29,604	4,271	1,180	2,898	5	10,278	6,500	33,516	△ 11,227	11,227

# 大刀洗町における包括的支援体制を目指すうえで社協が取り組むポイント ～「重層的支援体制整備事業」とは～

## 事業の目的

少子高齢・人口減少、世帯の縮小や地域社会のつながりの希薄化など、近年の社会構造の変化の中で、人々が抱える困りごと（生活課題）も複合化・複雑化し、自らの力だけでは解決できない課題が増加しています。日本の社会制度は、高齢者や子どもなど分野別の制度により支援やサービスが進められてきましたが、世帯の中で内容が異なる困りごとをいくつも抱えている場合、各種専門機関や地域が連携して総合的に課題を解決していく支援が必要となります。

この「重層的支援体制整備事業」は、いままで別々であった制度や支援を、行政や地域、企業、福祉事業所などの専門機関などと『重層的』かつ『包括的』に関わっていくための第1歩目の動きです。この第1歩目からだれもがお互いに支えあうことができる社会『地域共生社会』を構築していくためにも、社会福祉協議会は地域の皆様方と今まで一緒に進めてきた『地域福祉』の分野から支援の一翼になれるよう協働していきます。

## 事業の体系

重層的支援体制整備事業とは、「介護」「障害」「子ども」「困窮」といった属性を問わない包括的な支援体制を、市町村が、創意工夫をもって円滑に実施できる仕組みを構築し、既存の相談支援等の取り組みを活かしつつ、地域住民の複雑化・複合化した支援ニーズに対応する包括的な支援体制を構築するため、下記の表の事業を一体的に取り組むものです。

事業名	事業内容
包括的相談支援事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域包括支援センターの運営（介護分野）</li> <li>・機関相談支援センター等機能強化事業（障害分野）</li> <li>・利用者支援事業（子ども・子育て分野）</li> <li>・生活困窮者自立支援事業（生活困窮分野）</li> <li>・福祉事務所未設置町村による相談事業（生活困窮分野）☆</li> </ul>
地域づくり事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域介護予防活動支援事業（介護分野）</li> <li>・生活支援体制整備事業（介護分野）</li> <li>・地域活動支援センター機能強化事業（障害分野）</li> <li>・地域子育て支援拠点事業（子ども・子育て分野）</li> <li>・生活困窮者支援等のための地域づくり事業（生活困窮分野）☆</li> </ul>
多機関協働事業等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・多機関協働事業</li> <li>・アウトリーチ等を通じた継続的支援事業☆</li> <li>・参加支援事業</li> </ul>

（※          は、R6 社協が受託する事業。☆は新規に受託する事業）

## 社協が担う事業・方向性

令和6年度から社協が実施する事業は次のとおりです。  
（生活支援体制整備事業については H29 より実施）

### ○福祉事務所未設置町村相談事業

一時的な相談支援として、生活困窮者及びその家族や関係者からの相談に応じ、必要な情報の提供および助言・支援を行い、支援の状況に応じて福岡県自立支援相談事務所（困りごと相談室：グリーンコープ）と連携して支援を行います。

### ○生活困窮者支援等のための地域づくり事業

住民が持つ様々な課題に対し、生活課題の把握・住民主体の活動支援・情報発信等、様々な担い手が連携する仕組みづくりを通して、身近な地域における共助の取り組みを活性化させ、地域福祉の推進を図ります。

### ○アウトリーチ等を通じた継続的支援

複合化・複雑化した課題を抱えながらも支援が届いていない方に対して、信頼関係の構築を基本としたつながりの形成から、関係機関と連携した時間をかけた丁寧な支援を目指します。



# この人に“聴く”

富多



佐田敏彦さん  
さだとしひこ

佐田さんは、区長を4期8年間務められました。  
これまでの活動を振り返ってのお話をお聴きしました。

## 富多はどのような地域ですか？

富多区は、協力・応援してくれる人がとても多い区です。よくミニストップで井戸端会議をしています、「そろそろ子どもたちのラジオ体操の時期になるね」という話題になると、「子どもたちが集まりやすいように草を刈ろう!」と集まったメンバーで協力して活動しています。

ここまで活動できたのは、区あって、役員あってのおかげです。たくさんの人に助けってもらいました。

## 区長を振り返ってのお話を聴かせてください。

前職は、航空自衛隊で35年間航空整備員の仕事をしていました。転勤が多く地元になかったため、自分の家族も地域の方にたくさん助けってもらっていました。そのため、退職後は富多のために恩返しをしたいと思い、区の役を引き受けました。

区長になって最初は、何をしたいのか全く分かりませんでした。しかし、何かしよう!との気持ちがあり、富多区の中をそれまで自分と関わりなかった地域を歩いて回ることから始めました。

ミニデイや老人クラブには積極的に参加し、シルバーカーを押している方を見かけたら「テレビの番ばかりしたらいかんよ。外に出て話すことも大事よ。」と声を掛けています。また富多区内の小学生の名前は全て覚えています。小学生からは、「区長ちゃん」の愛称で呼んでもらうこともあります(笑)なんで声をかけてくるの?と聞かれることがありますが、話すことが一番のコミュニケーションだと思っています。

区長の活動をする中で大切だと感じていたことは「対話すること」です。例えば、困りごとを抱えていても誰かに話すことで悩み事じゃなくなることもありますし、悩み事が半減することもあります。誰でも一人で抱え込まずに、人と話すことを大事にしてほしいと思います。「対話する」ことでいろいろな活動や理解につながっていくと思います。

最後に、区長を経験したことでたくさんの人との出会いがありました。区や校区を超えてのつながりは区長をしていたからこそですし、たくさんの人に助けられてやってこれたと思っています。

## こんな地域であってほしいと願うことはなんですか？

これからも「対話すること」を大切にしてほしいです。以前、区内で畑の管理が難しいとの相談があり、みんなで協議した結果、現在はみんなでシェアする畑として活用されています。スカイラーク(アパート)の方が地域とつながるきっかけとなり、若い方との交流も増えました。

区長は卒業しましたが、これからも五庄屋太鼓や大堰アンビシャス広場、学校運営協議会などで地域の活動に参加していきたいと思っています。





## 「楽しい! 面白い! くだびれた!」 思いやり卓球 報告



4月23日(火)ふれあいセンターにて『思いやり卓球』を開催しました。太田さん、さくら卓球クラブの協力のもと、13名の方が参加されました。

「楽しい! 面白い! くだびれた!」「昔の温泉卓球を思い出して懐かしかった」などの声があり、大好評でした!

### 次回予告

日程：5/24(金) 13:30~

場所：ふれあいセンター

申し込み：5/17(金)まで

(先着15名まで)

参加費：無料

※ラケットとボールはご準備します。動きやすい服、室内履き、水分をご持参ください。

思いやり卓球は、相手が敵ではなく味方です。相手が返しやすく思いやりをもって球を返し、ラリーを続けることを目的としています。

身体も脳も使う卓球は、認知症予防や介護予防にとっても効果的です。そんな卓球を地域の皆さんに広めていきたいと考え、思いやり卓球を始めました。参加者の皆さんの笑顔のおかげで、私も楽しく卓球ができています。



西本郷 太田 幸二さん

### もったいないを「ありがとう」に。

3月23日(土)ひとり親世帯等を対象とした食料無料配布会(フードパントリー)を開催。町内の企業、個人の方々より頂いた食品や野菜をお渡ししました。

当日は、大刀洗町母子寡婦福祉会、町内の(株)宝幸様が協力してくださいました。

パントリーに来られた方からは、「大変助かっています」「いつもありがとうございます」などの声が聞かれました。



寄付していただいた企業様

●株式会社 宝幸様、JA女性部様、他町内の企業や個人の方々からも、野菜やお米等のご寄付をいただきました。たくさんのご寄付・お気持ちをありがとうございました。

### 新しい福祉バスについてのお知らせ

1月より運行している新車両について、「日野自動車エンジン認証不正に関する報告書」により、安全が確認されておりますことをお知らせいたします。安心してご利用ください。

### 第三者委員会における苦情解決結果の報告

去る3月18日(月)第三者委員会を開催し、令和5年10月から当日までの状況としては、苦情及び要望等の申し出がなかったことを報告いたします。

苦情の受付は面接・電話・書面などにより苦情受付担当者が随時受け付けます。また、第三者委員に直接苦情を申し出ることもできます。

#### 苦情解決責任者

川原 久明(社会福祉協議会 事務局長) Tel77-4877

榎本 つゆ子(大堰保育園園長) Tel77-1402

立野 みゆき(本郷保育園園長) Tel77-2220

#### 苦情受付担当者

池松 昌亀(社会福祉協議会 地域福祉課長) Tel77-4877

松熊 美紀(大堰保育園 主任保育士) Tel77-1402

矢ヶ部 美由紀(本郷保育園 主任保育士) Tel77-2220

#### 第三者委員

武次 文利(民生委員・児童委員)Tel090-1515-4626

近藤 和廣(学識経験者) Tel77-5124

安武 満子(学識経験者) Tel77-0048

(任期：令和5年4月1日~令和7年3月31日)

## 総合福祉相談窓口 せいかつ☆ふくし相談窓口

大刀洗町社会福祉協議会 TEL：0942-77-4877

困りごとに対しての相談窓口の紹介や解決に向けた支援をお手伝いします。



〒830-1201 大刀洗町大字富多 819 (ぬくもりの館大刀洗)